

2019年8月9日
 三協立山株式会社

報道関係者各位

～三協アルミ高岡ショールームで宿題応援イベント～ 「アルミサッシの自由研究を作ろう！」開催

三協立山株式会社（本社：富山県高岡市早川 70、社長：山下清胤）・三協アルミ社（社長：中野敬司）は、8月9日、小学生向けの夏休み宿題応援イベントとして「アルミサッシの自由研究を作ろう！」を開催いたしました。

三協アルミは2014年より「ドラえもん」を起用した宣伝・販促施策をスタートしており、同イベントは、「ドラえもん」の施策展開を機に発足した「女性推進WG（ワーキンググループ）※1」が企画した取り組みです。

夏休みの宿題の中で保護者の皆さんが頭を悩ませる「自由研究」に着目し、子どもたちに自由研究のまとめ方について学んでいただきながら、「アルミサッシ」にも興味を持っていただくことを目的に、小学生を対象に宿題応援イベントとして2016年から開催したもので、今年で4回目となりました。

当日は、30組（60名）の親子にご参加いただき、親子でアルミについて学び、プログラミング体験やアルミの着色実験を通して「アルミサッシができるまで」の内容を自由研究として完成させました。

- (1) 概要 「アルミサッシ」についての自由研究制作
- (2) 日時 2019年8月9日（金）9：30～15：30
- (3) 場所 三協立山(株) 三協アルミ社 高岡ショールーム 2階 大ホール（富山県高岡市早川70）
- (4) 対象 富山県内の小学校 5・6年生
- (5) 参加人数 30組 60名（小学生30名）※保護者同伴



※1. 三協アルミでは2014年にスタートした「ドラえもん」を起用した宣伝・販促施策を機に、当社製品の重要なターゲットである女性のお客様に共感いただけるよう、「女性推進WG（ワーキンググループ）」を発足しました。

テレビCMをはじめ、広告やノベルティグッズ、「ショールームフェア」などのイベントや「未来のとびらコンテスト」の開催、HPへの「三協アルミ・キッズ研究所」の開設など、女性目線、感性を生かした企画立案・展開に向けた取り組みを進めてまいりました。「アルミサッシの自由研究を作ろう！」は、女性推進WGの取り組みの一つであり、今年で4回目となりました。

お問い合わせ 三協立山株式会社 広報・IR部 電話：0766-20-2332